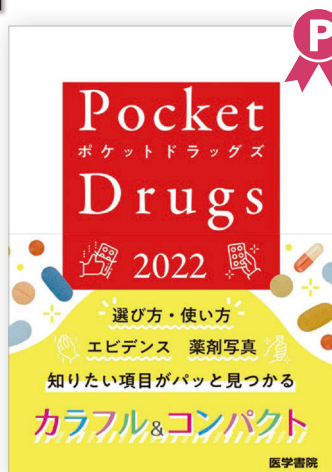




Pocket Drugs 2022

福井次矢＝監修

小松康宏、渡邊裕司＝編

定価 4,620 円／A6 判・1184 頁／医学書院／2022

治療薬を薬効ごとに分類し、その概要がわかる「臨床解説」と薬剤情報を掲載。薬剤情報は、添付文書だけでなく、「選び方・使い方」「エビデンス」といった薬剤選択・使用時に役立つ情報も収録。フルカラーで欲しい情報がすぐに探せ、主要な薬剤は写真も掲載。臨床現場で本当に必要な情報だけをまとめた 1 冊。2022 年版では使用する際に必須な臨床検査を追加。コンパクトなサイズのまま、さらに充実。



トップジャーナルに学ぶ

センスのいい科学英語論文の書き方

ジャン・E・ブレゲンズ＝著

岩永敏彦＝執筆協力

定価 3,740 円／A5 判・160 頁／医学書院／2022

長年にわたって多くの大学で「サイエンス・ライティング」を教えてきた著者が、満を持してまとめた科学英語論文の極意。一流誌に採用された論文は、ライティングも一流である。センスの良い英文は、実験結果に高い説得力と魅力を与えてくれる。本書には、英語の文章構成論、場面に合う単語選び、シグナルワードやフックの活用など、論文の質を高めるコツが満載。エディターの目を引く論文で、ワンランク上のジャーナルへの掲載をめざせ！



ぼくとがんの7年

松永正訓＝著

定価 1,980 円／四六判・248 頁／医学書院／2021

小児がん外科医が、膀胱がんになった。体の一部を失うかもしれない恐怖、検査の苦痛、治療への不安と不信、家族への思い…。患者の苦しみを知った時、医師は何を感じたのか？ 医師として、1 人の人間として、これからどう生きるか？ そして、がんで苦しんでいる人に、何か伝えられることはあるだろうか？ 深刻だけど、ときどき前向き。そして、ちょっと泣ける闘病記。

本欄で紹介した書籍は、読者アンケート (p.267) にご回答いただいた方に、抽選でプレゼントいたします。



誰も教えてくれなかった 皮疹の診かた・考えかた

Web 動画付

松田光弘＝著

定価 4,400 円／A5 判・264 頁／医学書院／2022

皮膚科×診断推論！ 皮疹をみた時、皮膚科医は何を考えているのか？ 著者が「自分が研修医の時に欲しかった教科書」をコンセプトに、その思考過程を惜しみなく披露した。皮疹の表面性状に注目し、病変の存在部位から皮疹が生じた原因を推測して鑑別診断を考える。診断のプロセスはフローチャートでわかりやすく示した。各章末には症例問題を掲載し、実際の症例で診断のプロセスをおさらいできる構成となっている。付録として症例問題を解説したウェブ動画を収載！